

校報 ふれあい

第292号
R3. 12. 23発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長 井上 孝弘



10/18校内ロードレース大会

2学期は、8月27日（金）の始業式から数えて82日間、季節もいつしか夏から秋、秋から冬へと移り行く中で、子ども達は、「確かな成長」をしっかりと見せてくれました。

特に、11月の「学習発表会」は、コロナ禍の影響で実質2日間開催となったのですが、子ども達は全力で成長した姿を発表することができ、保護者や地域の皆様に大きな拍手をいただくことができました。その他にも、修学旅行や雲南市小学校陸上競技大会、全校バス遠足、校内ロードレース大会、保小中交流活動、各種コンクール、そして日々の学校生活等の中で、子ども達は、自分の力をしっかりと発揮し、「確かな成長」を見せてくれたと思います。

終業式に担任から配ります「のびゆく子」を通して、どうかご家庭でも、子ども達の「確かな成長」を感じていただき、大いに褒めていただきますようお願いいたします。



そして、何よりも11名全員が、今こうして無事に終業式を迎えようとしていることを本当に嬉しく思います。改めて、保護者や地域の皆様の温かなご理解とご支援に感謝する次第です。ありがとうございました。

さて、いよいよ、子ども達も楽しみにしている冬休みに入ります。冬休み前に学校や家庭で確認した「令和3年度 冬休みのしおり」のとおり、「生活リズム、めあて、健康・安全」に心がけ、充実した楽しい冬休みを過ごしてください。「冬休みのしおり」については、本号にも掲載しております。地域の方にも確認いただき、子ども達に声かけしていただければ、さらによりよい冬休みになると思います。よろしくお祈りします。

皆様、よいお年をお迎えください。

校内ロードレース大会

10月18日（月）と11月29日（月）に校内ロードレース大会を行いました。

今年度は、7月の豪雨災害の影響により、例年のコースを変更したり、回数も1回減らしたりしましたが、2回とも全員が全力で走りきり、記録を残すことができました。「確かな成長」の一つだと思います。そして、2回目では11名中8名の子ども達が記録を更新することができ、さらに「コースレコード」として下記の子が記録を残すことができました。来年度、この記録もめあての一つとしてさらに意欲的に取り組んでくれることを期待しています。

当日は、たくさんの皆様にご声援いただきありがとうございました。

<コースレコード>

◆低学年コース（約600m）

1年 藤原颯志朗さん 2分17秒65

◆中学年コース（約1000m）

3年 大谷 晴哉さん
4分51秒89

◆高学年コース（約1400m）

6年 大谷 はなさん
6分05秒82



4本柱「たたら・炭焼き体験」

「吉田中校区で大切にしたい4本柱」の一つとして5・6年生が進めている「たたら・炭焼き体験」ですが、11月25日（木）に炭出しと炭切りの一部を行いました。前回（窯入れ・火入れ）に引き続き、和泉勉さま、勝部昇さま、廣野進さまにご指導いただきました。



《炭出し・炭切り》

子ども達は窯入れした木材がどうなっているのか心待ちにしていたのですが、開けてみると入れた時の木材よりも小さく黒くなった炭に出来上がっていました。炭窯から、炭を運び出し、炭切りを行い、袋に入れたものを早速全校のみんなに配ることができました。12月に入ってからは、5・6年だけで残りの多くの炭を切り、切った炭は、お世話になった地域の方々には少しずつでもお渡ししたいということになりました。これから少しずつお渡ししていきたいと思います。

校内研究

11月19日（金）には、ひまわり学級が、12月9日（木）には、1・2年学級が、ともに国語科の研究授業を行い、子ども達の「確かな成長」を観ることができました。

《研究授業（ひまわり学級）》

今回は、単元『人物の様子を表す言葉を使って文を作ろう』の中で、「人物の様子を表す言葉によって詩の情景が変化することに気づき、それを言葉や動作で表現することができる。」ことをねらいに行われました。



詩「ライオン」（工藤直子作）を用いた空欄に言葉を当てはめる活動の中で、自分の言葉や身

振りを通して、「人物の様子を表す言葉」についてしっかりと考えることができました。また、担任との1対1のやり取りの中で、見通しを持って落ち着いて意欲的に学ぶ様子は、学習に向かう素晴らしい態度でした。

《研究授業（1・2年学級）》

今回は、単元『この人をしょうかいします』の中で、「これまでの学校生活を思い出しながら先生の紹介文を書くために必要な事柄を集め、内容のまとめりにカードに書くことができる。」ことをねらいに行われました。

来年度の新1年生を思い浮かべながら、紹介したい先生のことについて、「はじめ」「中」「おわり」のまとめりに分けてカードを完成させていました。また、「書きにくいカードの情報をもっと集めたい」とか「もっと工夫して書きたい」など、学習の続きへの見通しや意欲もしっかりとつづけてきていました。



吉田コミュニティ・スクール

吉田コミュニティ・スクール学校運営協議会（以下：吉田CS）では、保・小・中の一貫した保育・教育をよりよく進めるために、吉田町内の教職員の集いを行っています。今年度、第1回は4月19日（月）に吉田中に集まり、中学生の授業の様子を観たり、吉田CSについて確認を行ったりしました。第2回は7月30日（金）に田井交流センターで、保小中連携についての研修会などを行いました。そして、12月13日（月）に吉田小で第3回を行いました。

《第3回教職員の集い》

3回目は、各回でも行っている部会（連携部・学力育成部・生活部・事務部）がメインとなりました。各部会では、保小中連携の具体的な取組を話し合っており、今年度から実施している吉田中のオープンスクールも部会からの提案により実現できたものです。

その他、吉田小の授業の様子を観たり、GIGAスクールに向けた全体研修を行ったりしました。



今月もご支援ありがとうございました

この1ヶ月の間も多くの地域の方に学校に来ていただき、子ども達の「よりよい成長」を支えていただきました。ありがとうございました。

《クリスマス飾りづくり》

11月25日(木)には、学校支援ボランティアとして7名の方のご指導のもと、1・2年生がクリスマス飾りづくりを体験することができました。年末にむけて気持ちを高めるとても良い活動になりました。



《クリスマスツリーづくり》

11月29日(月)には、毎年お世話になっているクリスマスツリーの設置を河島利治さまにさせていただきました。その後、子ども達で飾り付けをすることができました。



《木製椅子づくり》

12月9日(木)のクラブ活動(3~6年生)では、景山由之さまのご指導のもと、木製の椅子づくりを体験することができました。景山さまのほうで事前に木材の加工はしていただき、組み立てるだけの作業でしたが、子ども達は慣れない釘打ちに悪戦苦闘といった様子でした。仕上げは後日になりましたが、立派な椅子が出来上がり、子ども達はとても嬉しそうでした。



《焼き芋体験》



12月15日(木)には、堀江明博さまのご指導のもと、焼き芋を体験することができました。

10月に収穫したサツ

マイモは、11月にひまわり学級がスイートポテトケーキを、1・2年学級と3・4年学級は合同でスイートポテトを作るなど、各学級で考えた活動を行ってきましたが、今回は1・2年生と5・6年生が合同で活動しました。11月に5・6年生が体験して作った炭も使ってサツマイモを焼き上げることができ、大変おいしくいただくことができました。

《しめ縄づくり》

12月16日(木)には、芝原清さまをはじめ、6名の方のご指導のもと、3~6年生がしめ縄づく



りを体験することができました。子ども達は、ほぼマンツーマンで丁寧に作り方を教わり、出来栄にとっても満足そうな表情を浮かべていました。恒例となっている活動なので、手慣れた様子で作業する高学年の姿もあり、受け継がれていく伝統と地域の皆様のご支援による「確かな成長」を感じることもできました。

入賞おめでとう

《雲南市小中学校図画作品展》

◆県入選

3年 堀江 亮二さん 5年 陶山 妃奈さん

◆市入選

2年 堀江 将輝さん

今後の主な行事予定(～1/31)

<12月>

28日(水)～31日(金) 学校閉庁

<1月>

1日(土)～4日(火) 学校閉庁

11日(火) 始業式

12日(水) 給食開始 書き初め会

14日(金) 三浦スクールカウンセラー来校

16日(日) うんなん家庭の日

20日(木) 授業公開日 学校保健委員会

25日(火) 支援ボランティア(豆入れ作り)

28日(金) スキー学習(琴引スキー場)

28日(金)～2月3日(木) メディアと上手につきあうウィーク

令和3年度 冬 休 みの し お り

雲南市立田井小学校

冬休みのめあて

1. すすんで元気よくあいさつをしよう。
2. メディアと上手につきあい、きそく正しい生活をしよう
3. 家族の一員として進んで手伝いをしよう。

☆生活について（生活のリズムを守ろう）

- 朝9時30分までは家において、学習や手伝いをしよう。
（「冬休みの子どもの居場所」に参加する日はその予定に合わせましょう。）
- 夕方は5時までに家に帰ろう。
- 家族や地域の人に進んで元気のよいあいさつをしよう。
- 出かける時は、家の人に「行き先・用事・帰る時刻」を知らせよう。
- 買い食い、食べ歩き、おごりあいはやめよう。（必要のないお金は、持ち歩きません。）
- お年玉の使い方は、家の人と相談しよう。
- あぶない遊びはやめましょう。（火遊びやたき火、雪ずりやなだれのおきる場所での遊び、エアガンなど）
- 友達の家にはとまりません。
- 大人のいない家に集まって遊びません。
- ケアポートや交流センターなどの公共施設では、人のめいわくになることはやめよう。
- テレビやゲームの時間は、家の人と相談して時間を決めて守ろう。
- 校区外へ子どもだけで行ってはいけません。

＜雲南市小中学校共通のきまり＞

- 遊技場（ゲームセンター、ゲームコーナー、カラオケボックスなど）へは児童だけでは行きません。
※ 本校では、ゲームセンターは、大人と一緒にでも行かないきまりになっています。
- 用事がないのに大型商業施設には、児童だけで入りません。
- 小学生は夕方5時までに帰宅します。

☆学習（めあてを決めてがんばろう）

- 宿題・復習などは計画的に進めよう。
- すすんで読書をしよう。

☆健康・安全（大切な命を守ろう）

- 交通ルールを守ろう。
 - ・ 整備された自転車で、乗る場所を考えて乗ろう。
 - ・ 急なとび出しはやめよう。
 - ・ 自転車に乗るときの「くらしのしおり」のきまり（下記）を守ろう。雪の日は乗りません。
 - ◇ 1, 2年生は、家のまわりで家の人が目が届く範囲で乗りましょう。
 - ◇ 自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用します。
- **危ないところ** 国道314号、校区外、トンネル、発電所上の坂、旧ガソリンスタンドの後ろの道、上山への坂
- 見知らぬ人のさそいには、絶対のりません。
 - ・ 危険だと感じた時は、大声で助けを呼び、すぐ逃げよう。（いか・の・お・すし）
 - ・ 知らない人からの電話は、すぐお家の人に代わろう。
 - ・ 近くの家やSOSの家に助けを求めよう。できるなら不審者の車のナンバーや特ちょうなどを覚えてすぐにお家の人に話をし、警察や学校に連絡してもらおう。
- 校区内の危険箇所のプリントを見て、危険な所に近づかないよう気をつけよう。
- クマやサル、イノシシなどの野生の動物にも、気をつけよう。
- 新型コロナウイルス感染予防対策に努めながら生活しよう。

※ 保護者の皆さんへ

このしおりは、冬休みの生活のめやすとなるものです。
お子さんと話し合いの時間を持って、計画を立ててください。